

# 前進

zen shi

VOL. 25

発行責任者 / 小林 政氏  
発行日 / 2007年 7月1日



所報タイトル「前進」は所内で掲げる  
平成19年度の目標です。

## 小林合同会計事務所 主催 第4回 特別講演会 — 報告 —



平成19年6月18日(月)、元ヤマト運輸株式会社 取締役社長 都築幹彦氏による特別講演会『競争の戦略 ～クロネコヤマトの実践から～』を川口総合文化センター リリアにて開催致しました。

当日は梅雨入りして間もない蒸し暑い中、大勢の方々にお越し頂き誠にありがとうございました。

都築元社長の豊富な経験に基づく当時の苦労話や来場された方々へのアドバイスは大変なご好評を得ることができ、盛況のうちに終了いたしました。

又、当日アンケートにご協力いただき重ねて御礼申し上げます。

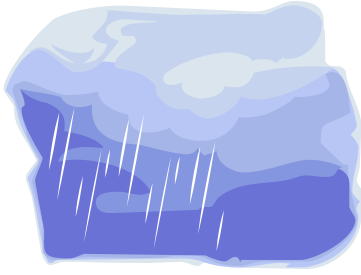
このアンケート結果を今後  
に活かし、より良い講演会を  
目指していければと思います。

今後ともよろしくお願ひします。









残暑で健康不良を訴えている方が多いと思い、ぜひご紹介したい健康法がございます。皆様方も試してみてくださいいかがですか？

## 『梅干の種』の養生法

菅江 貞雄

私が以前勤務していた会社の健康保険組合で、職員から募集した「私の健康管理」をまとめて小冊子を発行した。その中に、77歳になるK氏の一文があった。それが「梅干しの種」をのむ話であった。

K氏が青年時代にひどい胃潰瘍を患って、何年も病院通いしたが治らず、困り果てている時、茨城のある古老が、「梅干しの種」を飲めば治ると教えてくれた。

「種はそのまま出てしまうのではないか」と反問した。

「いや、それが不思議なことに、胃の中に入ると溶けてしまう。西瓜やカボチャのタネはそのまま出るが、梅の種だけは不思議に溶ける」

「本当ですか」

「ウソか本当か便を調べてみればわかるじゃろうが……」

K氏は生きたい一心で、それから毎日「梅干しの種」を飲んだ。

気がかりなので、1週間ばかりは、毎日、新聞紙の上に用をたして（ピロウなことと眉をひそめるなかれ）棒で突っついてみた。そうこうしているうちに、K氏の胃潰瘍はすっかり治った。以来無病、77歳の現在、かくしゃくとして第一線に活躍しているのである。

私はこの記事を読んで、へーエ、あの梅干しの種が……、としばらく半信半疑であった。それに私は、ふだん胃痛をおぼえることもなかったので、すぐやってみる気もなかったのである。

やがて、私は梅干しの種が胃潰瘍にそんなに効くものなら、丈夫な胃がさらに丈夫になるだろう、胃潰瘍はもちろん胃がんの予防にもなるだろう。と思ったわけである。

学デ時ニ之ヲ習ウと飲み始めたのである。

必ず1日に1個か2個、時には3個も4個も飲んだ。3個も4個も飲んだのは、体にどのような影響があるが調べてみようと思ったのである。

続けて3個も4個も飲むと、消化に手間取るので胃が疲れるようである。きまって口の中が荒れてくるので、今は大きいのを1個のむことにしている。

ところで私の場合、どのような効果があったか。

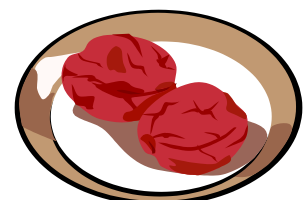
**その1** 酒に悪酔い、二日酔いは絶対しなくなったことである。

私は普段は少量しか飲まないが、相手次第ではかなり飲むほうである。

梅の種を飲み始めて2週間経った頃、関西に所要で出かけたことがあった。

私より20も若い友達と毎晩遅くまで飲んだが、友達はみな二日酔いで起きられないというのに、私はいつも平気で5時頃には起きていた。その時に、梅干しの種の効用を初めて知ったのである。

二日酔いをしないのは、肝臓が強くなったためであろう。



**その2** 私は日本酒を連続して三日飲むと、きまって腸がゆるんで下痢症状となった上、切れ痔となって、しばしば出血した。それが種を飲んで以来、全くそうした症状をみない。腸はしまつて来たし、今や痔疾は完全に治ってしまったようである。

**その3** 便秘症に効くようである。それは腸の活動が活発になるためと思われる。梅の研究者松本紘斉氏は、便秘症は梅干しで治る。と説いておられるが、種まで飲んだ方がより早く治るようである。

**その4** 階段の上り下りに息切れがしなくなったことである。最近の交通機関には、やたらに階段が多い。エスカレーターも多くなった。しかし、私はなるべく足を使うことにしているのだが、それで息切れしなくなったのは、心臓まで強くなった証拠ではないだろうか。

私の経験談としては、以上のとおりであるが、私のすすめで実行し、実際に胃潰瘍や腸炎や便秘症を治した人は既に何人もおり、今や確信をもって機会あるごとに人さまにおすすめしている次第です。



青梅の肉に多量に含まれている青酸は、熟するにしたがって、種に集まるといふ。とすれば熟した梅でこしらえる梅干しの種には青酸が一杯入っていることになる。愚考するに、その青酸が変じて薬となるのではないだろうか。

---

## ～うるおいの新潟～

6月8日、9日と恒例の所内旅行がありました。

今回は事務所よりバスに乗り一路新潟県へ。日本三大渓谷でもある清津峡でのハイキング、また万葉集にも歌われているという古社、弥彦神社を巡りました。

そして新潟といえばやはり日本酒や海産物ははずせません。

酒蔵や港町寺泊を訪れたときは、思わず所員の財布の紐も緩み、たくさんのお土産を抱えていました。

最後に温泉にもつかり、大自然の中、身も心もリフレッシュし、気持ちを新たに業務に集中してまいりたいと思います。